

基礎交付金事業実績書

団体名：吉田コミュニティ運営協議会

1 総事業費 2,053,413 円

2 事業内容

(1) 事業名 コミュニティ運動会、健康推進事業

事業費	408,743 円
事業内容	◆コミュニティ運動会 開催日：10月15日(日)(雨天中止) 内 容：吉田地区民の健康意識の向上と、スポーツを通じて地区民の親睦と融和を図るために前日まで開催準備を進めるも、雨天中止となる。 ◆冬期間健康推進事業『としよりの居場所づくり』 開催日：12月4日(月)～3月21日(木) 会 場：吉田公民館、吉田体育館、とよま蔵ジウム 利用者：延べ254名 内 容：冬期間の高齢者の健康増進、憩いの場を図る目的で公民館ロビーに健康器具を設置し運動機能向上と、喫茶コーナーを設け利用者の憩いの場、交流の場を設け、平日体育館を室内グラウンドゴルフ場として開放、(開放日72日、延べ254人利用)毎月1回、大会(予選会3回、決勝大会1回)を開催した。 ① 室内グラウンドゴルフ第1回予選大会 開催日：12月21日(木) 参加者：16名 ② 室内グラウンドゴルフ第2回予選大会 開催日：1月23日(火) 参加者：22名 ③ 室内グラウンドゴルフ第3回予選大会 開催日：2月21日(水) 参加者：29名 ④ 室内グラウンドゴルフ決勝大会 開催日：3月21日(木) 参加者：27名 ◆吉田地区世代間交流レクリエーション大会 開催日：2月18日(日) 会 場：善王寺コミュニティセンター 参加者：302名

	内 容：冬期間運動する機会が少ない中で、暖房設備が整っている施設を利用し、誰もが気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを通して地域住民の交流と親睦を図るため開催した。
事業成果	・コミュニティ運動会は前日まで役員方にご協力いただき準備を進めるも、雨天中止となる。 ・冬期間健康増進事業『としよりの居場所づくり』 平日午前中、体育館を開放した室内グラウンドゴルフ練習では近所の方同士誘い合い、曜日を決め練習に来たり、帰りは公民館の喫茶コーナーに寄り、珈琲・お茶を飲みながら談話を楽しむなど、健康増進だけではなく交流、親睦を深めることができたと感じた。 月 1 回、練習の成果を発揮してもらう為に、予選大会を開催、最後の決勝大会は登米蔵ジウムにて行い、今年度は閉幕した。 ・世代間交流レクリエーション大会は、コロナ禍で中止や、昨年は縮小で開催され、今年度 4 年ぶりに通常どおりの開催となるも、予想より多くの方に参加いただき、地域住民及び世代間の交流を図ることができた。

(2) 事業名 地域特性事業

事業費	576,567 円
事業内容	◆米山地区 3 公民館合同歴史講演会 演 題：『登米伊達家 900 年の歴史絵巻』 開催日：11 月 13 日(月) 会 場：中津山公民館 多目的ホール 参加者：107 名 内 容：白石家の祖先は刈田家で白石を含めた刈田郡を領していた一族で、登米伊達家へ引き継がれ 900 年の歴史を誇る。この 900 年の壮大な物語を登米伊達家当主伊達宗弘氏に講演していただいた。 ◆吉田イルミネーション 飾り付け：12 月 6 日(水) 点灯式：12 月 6 日(水) 点灯期間：12 月 6 日(水)～12 月 25 日(月) 会 場：吉田公民館 内 容：地域の活性化と賑わいを創出するため、公民館壁面等にイルミネーションを装飾。 ◆吉田キッズクリスマス会 開催日：12 月 23 日(土) 会 場：吉田公民館 多目的ホール 参加人数：30 名 内 容：米山東小学校児童の異年齢の交流と公民館の交流をクリス

	マス会を通して深め楽しんでもらう。 ◆吉田地区新春交歓会 開催日：1月13日（土） 会 場：吉田公民館 多目的ホール 参加人数：40名 内 容：吉田地区の仕事や地域づくりの協力を頂いている、コミュニティの担い手が会し、吉田地区を盛り上げて頂くよう交流の場として懇談会を開催。 ◆平筒沼の桜写真コンクール 応募期間：1月4日（木）～2月14日（水） 応募者：3名（8作品） 内 容：登米市民から平筒沼の桜の写真を募集し、平筒沼の魅力を発信し地域活性化につなげる。 ◆吉田地域づくり活動奨励金交付事業 内 容：吉田地区16行政区を対象に、各行政区で行う地域の活性化を図ることを目的とした事業に、活動奨励金を交付する。 ① 永沢行政区（環境整備活動） 開催日：8月6日（日） 参加者：31名 ② 鈴根行政区（環境整備活動） 開催日：8月27日（日） 参加者：15名 ③ 新田行政区（敬老会及びレクリエーション大会） 開催日：9月17日（日） 参加者：75名 ④ 今泉行政区（敬老会） 開催日：9月17日（日） 参加者：25名 ⑤ 朝来行政区（ゴミ収集所清掃及び防災機材点検） 開催日：9月24日（日） 参加者：40名 ⑥ 江浪行政区（防災訓練） 開催日：10月8日（日） 参加者：41名 ⑦ 山吉田行政区（環境整備活動） 開催日：10月22日（日） 参加者：22名 ⑧ 畑崎行政区（環境整備活動） 開催日：10月29日（日） 参加者：25名 ⑨ 中新田行政区（中新田ふれあいまつり） 開催日：11月12日（日） 参加者：65名
事業成果	・3公民館歴史講演会は登米伊達という事で、身近な地域での事で興味ある方も多く、地域の歴史を学ぶことにより、地元地域への意識の醸成が図られた。 ・公民館の壁や周りの木にイルミネーションを飾ることにより、地域活性化と賑わいを創出。今年度分のイルミネーション購入はLEDソーラーの物を採用し電気代節約も考えた。多くの方がイルミネーショ

	ンを楽しみ、ソーラーのイルミネーションに興味を持っている方も多かった。 ・新春交歓会を開催し、多くの方が交流を深め、又、衆議院議員小野寺五典氏にもお越しいただき地域の参加者の方も対話でき良い機会に繋がったと感じる。 ・平筒沼の桜をテーマにした写真コンクールは多くの方に平筒沼の魅力を伝える事を目的に開催し、今年度は3名8作品の応募がありそれぞれ違った雰囲気の写真で平筒沼の魅力を伝える事ができた。 ・吉田地域づくり活動奨励金は、吉田地区16行政区中9行政区の参加があり、それぞれの行政区で環境整備活動や敬老会、防災訓練を兼ねたふれあいまつり等が行われ、地域の活性化が図られた。
--	---

(3) 事業名 環境整備事業

事業費	92,745 円
事業内容	◆第17回 平筒沼ブラックバス・ブルーギル釣大会 開催日：6月11日（日） 場 所：平筒沼 参加者：33名 内 容：吉田地区の最良の観光資源である平筒沼を会場に、近年増殖の一途をたどっている外来魚（ブラックバス・ブルーギル）を対象とした釣り大会を開催し、沼の生態系の安定を図り自然保護の一助とする。 ◆クリーンアップ作戦(年2回開催) 開催日：9月16日(土) 参加者：48名 開催日：3月16日(土) 参加者：61名 内 容：吉田の宝 平筒沼周辺の環境美化のためのクリーンアップ作戦
事業成果	・外来魚駆除により、平筒沼に多く生息するトンボ類のヤゴの保護に繋がった。 ・クリーンアップ作戦では、平筒沼周辺を一周散策しながらゴミ拾いをし、環境美化と地域の方同士の交流の場にも繋がった。

(4) 事業名 先進地視察研修事業

事業費	304,730 円
事業内容	◆先進地視察研修事業 開催日：6月22日(木)～6月23日(金) 場 所：高畠熱中小学校（山形県高畠町） 上杉博物館（山形県米沢市） 高畠ワイナリー(山形県高畠町)

	参加人数：17 名 内 容：米山町の小学校統廃合計画に伴い、廃校になった学校施設の先進的な活動事例を学ぶため、廃校活用施設の高畠熱中小学校（旧時沢小学校）を見学し、研修を行う。
事業成果	・小学校の廃校施設を利用し様々な体験や廃校再生プロジェクトで20～70 代の幅広い年齢層が集い、学び、多様な世代間交流の場となっている所や、2 階教室を企業に貸しオフィスとして活用している所等、廃校施設の再利用の仕方を学ぶことができた。

(5) 事業名 地域づくり活動発信事業

事業費	99,000 円
事業内容	◆コミュニティだより発行 内 容：コミュニティ事業や公民館事業等の発行を行い、地域住民の周知、参加者を図る。 ◆ホームページ更新
事業成果	活動募集や事業報告等地域住民の方に広く周知できた。

(6) 事業名 コミュニティ組織運営費

事業費	571,628 円
事業内容	◆地域づくり計画策定委員会 開 催：全7 回開催 場 所：吉田公民館 多目的ホール 委員数：15 名 内 容：吉田地区の地域資源、特性を活かしながら、地域が抱える課題を考え、課題解決のための「地域づくり計画」を策定。 ◆職員時間外手当 ◆職員研修宿泊費・日当 ◆理事会費用弁償
事業成果	・地域づくり計画策定委員会では『吉田地区地域づくり計画』令和6 年度～令和10 年度 を策定することができた。 ・事業への参加により参加者との交流と親睦が図れた。